

令和7年度 卓越した技能者（現代の名工） 被表彰者について

氏 名・住 所	職 種	所 属	技 能 功 績 の 概 要
たてかわ よしのぶ 立川 善信（男） (69歳) 高岡市	着色工	立川工芸	伝統工芸品である高岡銅器の製造工程の着色工として長年従事し、様々な着色技術・技法を有し、特に青銅色着色技法に卓越している。氏は、使用する薬品の調合方法等の改良や、長年の研鑽による青銅色着色技法の向上により、安定した青銅色に着色する独自の技法を実現した。 また、伝統工芸士として、イベントにおける実演や製作体験の講師を務めるほか、他の実演者や講師への指導、同業者からの相談に応じる等、高岡銅器の普及や後進の指導育成にも寄与している。
あぶらたに とみこ 油谷 富子（女） (75歳) 高岡市	和服仕立職	車和裁学院	和服仕立職として長年従事し、豊富な経験と知識を有しながらも、常に新しい感覚の学習に努めており、特に、創作着物とリメイクの技能において卓越している。着用を終えた着物を、生地にあった返し縫・カどめ・ぐし縫い・くけ縫いを工夫して新しいデザインの作品に仕立て上げている。 また、富山県和服裁縫組合の組合長を長年務めるほか、「ものづくりマイスター」や全技連マイスターとしてもイベントやものづくり教室等を運営し、業界の普及発展や後進の指導育成に尽力している。